

支援に関する協定締

三重県と就職支援協定



協定書を手笑顔で握手する
佐々木学長(左)と鈴木知事

三重県庁で行われた締結式には佐々木重人学長と鈴木英敏県知事らが出席し、協定書を交わした。佐々木学長は「学生には三重県の魅力を積極的に伝えたい。大学で学んだことを地方に持ち帰ってほしい」と話した。

専修大学は7月25日、三重県と就職支援協定を結んだ。連携して学生の就職活動を支援し、三重県へのUターン就職の促進を図る。

協定では、三重県内の企業やイベント情報の周知▽Uターン就職活動への支援▽三重県内企業でのインターンシップ受け入れなどで連携していくことを定めている。また、遠隔通信技術を活用して、ウェブでの合同企業説明会の開催や、学食で三重県産の食材を使ったフェアの実施などを計画しており、学生に三重県の魅力をPRしていく。締結するのは初めて。

青森県知事が来学



青森県の若者還流策を説明する三村知事

本学とUターン就職促進協定を結んでいる青森県の三村申吾知事が9月6日、神田キャンパスを訪れ、佐々木重人学長と懇談した。

本学と同県は2016年12月、協定を締結。16～18年度の同県出身卒業生のうち2割がUターン就職し、1ターンの就職も計4人いる。

三村知事は「若い人たちに、県外でさまざまな刺激を受けた後は地方に戻り、次は地方を刺激したい」と話した。佐々木学長は「Uターンにつながる情報を積極的に学生に提供していきたい」と応じた。

就職課から

「4年次生へ」長かった夏期休暇も間もなく終わりますが、就職活動の状況はいかがでしょうか。8月下旬に開催された学内企業説明会inサテライトでは、4日間で延べ121人の学生が来場し、本学学生の採用意欲の高い約120社の採用担当者の話に熱心に耳を傾けていました。

三村知事は「本県の就職協定第一号は専修大学。多くの助言をもらいながら若者の還流促進に取り組んでいる」と述べた。農林水産業の成長が著しく、企業誘致も進んでいる同県の現状を説明したほか、県庁と民間企業の両方を体験できるハイブリッド型インターンシップや学生への交通費補助制度などを紹介した。

「プロジェクト」は学生が自ら課題を見つけ、これまで学習してきたさまざまな知識やスキルを活用して、チームを組んで1年間かけて研究や作品制作に取り組む。中間発表では26チームが、ポスターや制作物を展示して前期の活動を報告した。

プロジェクト中間発表会

ネットワーク情報学部3年次生の必修科目「プロジェクト」の中間発表会が7月20日、生田キャンパスで開催された。



このうち佐竹プロジェクトは花札を使った新感覚の対戦型音楽ゲームを作製し、写真、ゲーム画面で

自分がどう感じるかを大切に

専修大学内のハラスメント相談窓の場での、権力を利用した嫌がらせ「キャンパス・ハラスメント対策」をめぐります。私以前、他大学の学生相談室で

「セミの伝統」や「先輩も通った」と理解され、「先生に見放された」と印象を持ちました。それは、自分がどう感じるかを大切にすることが大切だ、と、何かがハラスメントなのか、よく知られていないことが関係しているようです。

キャンパスで起こりやすいハラスメントは、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、アカデミック・ハラスメントとされ、総称して「キャンパス・ハラスメント」と呼ばれます。前者

「これはハラスメント?」と疑問をすいと思いますが、感じたら、一人で悩まず気軽に対策室にご相談ください。相談は無料です。キャンパス・ハラスメント対策室員・加藤 佑昌



公開講座情報

| | | | | | |
|--|--------------------------|--------------------------------|-------------------------|------------------|--|
| 専修大学・専修大学北上高等学校「社会知性フォーラム 異文化理解と多文化共生」 | 日時10月5日(土) 13時30分～16時30分 | 場所11日本現代詩歌文学館(岩手県北上市本石町2-5-60) | △日時10月30日(水) 14時30分～18時 | 場所11神田キャンパス731教室 | △某調講演11小峰隆夫氏(大正大学教授、日本経済研究センター理事・研究顧問) |
| 専修大学・専修大学北上高等学校「社会知性フォーラム 異文化理解と多文化共生」 | 日時10月5日(土) 13時30分～16時30分 | 場所11日本現代詩歌文学館(岩手県北上市本石町2-5-60) | △日時10月30日(水) 14時30分～18時 | 場所11神田キャンパス731教室 | △某調講演11小峰隆夫氏(大正大学教授、日本経済研究センター理事・研究顧問) |
| 専修大学・専修大学北上高等学校「社会知性フォーラム 異文化理解と多文化共生」 | 日時10月5日(土) 13時30分～16時30分 | 場所11日本現代詩歌文学館(岩手県北上市本石町2-5-60) | △日時10月30日(水) 14時30分～18時 | 場所11神田キャンパス731教室 | △某調講演11小峰隆夫氏(大正大学教授、日本経済研究センター理事・研究顧問) |
| 専修大学・専修大学北上高等学校「社会知性フォーラム 異文化理解と多文化共生」 | 日時10月5日(土) 13時30分～16時30分 | 場所11日本現代詩歌文学館(岩手県北上市本石町2-5-60) | △日時10月30日(水) 14時30分～18時 | 場所11神田キャンパス731教室 | △某調講演11小峰隆夫氏(大正大学教授、日本経済研究センター理事・研究顧問) |

知事タウンメッセージ



佐賀県知事

山口 祥義

その志は、佐賀でずっと花開く

ながる。

300年前に説かれたこの教えは、佐賀の人々の気概を言い表していると思います。古くからアジアとの交

がれており、伝統を大切にしながら、新しいものを受け入れ、発展しようとする佐賀には、県外や海外からも多くの人たちが集まっています。有田や

【さが就活ナビ】 <https://shukatsu.saga-s.co.jp/>
【さがじかん】 <https://www.sagajikan.com/>